

4月1日より、鶴見区の包括支援センターが**3カ所**になりました。

地域包括支援センターを利用して いきいきとした生活を!



鶴見区マスコットキャラクター
「つるりっぷ」

鶴見区西部地域包括支援センター
鶴見区諸口6-1-13
クレセントハイツ鶴見店舗100-3
☎6913-7878
担当地域(連合)
緑 鶴見北 鶴見 茨田西 横堤

鶴見区地域包括支援センター
鶴見区諸口5丁目浜6-12
☎6913-7512
担当地域(連合)
茨田南 茨田 茨田東 茨田北 焼野

みんなで
がんばります!



新設
鶴見区南部地域包括支援センター
鶴見区今津南1-1-4
☎6969-3030
担当地域(連合)
榎本 今津



高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らし続けられるよう、さまざまな取り組みを行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

▶ **なんでも相談してください** 高齢者のよろず相談

▶ **皆さんの権利を守ります** 権利擁護、成年後見制度活用、消費者被害の防止

▶ **ケアマネジャーへのアドバイス**

▶ **自立した生活をお手伝い**

介護をしているご家族や地域の方などを支援します。

高齢者のみなさんを支える、さまざまな**つながりづくり**を進めます。

区社協における防災・被災地支援のとりくみ

東日本大震災より1年以上の月日が経ちました。また、奈良県・和歌山県に大きな被害をもたらした台風12号による災害からも1年近くが経ちました。

鶴見区社協では、地域のみなさんやボランティアさんたちとともに、継続的に被災地の支援を行うと同時に、「明日は我が身」と防災のシンポジウムの開催、地域の防災訓練への参加等を通して、災害時に備えて、私たちにできることを考えてきました。

★東日本大震災・台風12号以降の区社協の取り組み

- | 平成23年 | 取り組み |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 3月18日 | 街頭募金活動への参加(大阪ダイヤモンド地下街) |
| 3月22日～28日 | 仙台市太白区災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣 |
| 4月15日～22日 | 仙台市災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣 |
| 4月27日 | 茨田生協診療所 防災学習会
クロスロードゲーム実施 |
| 8月31日 | 災害シンポジウム
「鶴見区における災害時の取り組みについて～今、私たちに何ができるのか～」開催 |
| 9月12日～16日 | 新宮市災害ボランティアセンター運営支援のため職員派遣 |
| 10月2日 | サロンつるみにて被災地ボランティアの報告会
「ボランティアから見た被災地の現状～東日本大震災の被災地ボランティアに参加した方々からの報告～」 |
| 10月30日 | 榎本連合避難所 開設・運営訓練 参加
(クロスロードゲーム実施・段ボールベッド展示) |
| 11月6日 | 茨田西連合避難所 開設訓練 参加
(クロスロードゲーム実施) |
| 12月8日 | 区社協フェスティバル
東日本大震災・台風12号 チャリティーコンサート開催 |

太白区は仙台市の内陸部にあり津波による直接被害はなくて、地震による被害が多く見られました。平地地域は一見すると穏やかに見えますが、自宅内は物が散乱している状態で、丘陵地域はライフラインが寸断され、ガス・水道水の復旧が遅れていました。
毎日160人～220人の現地ボランティアが来られそれぞれ依頼に合わせて調整をし、その中で一番多い依頼は給水でした。ボランティアに来ている方の、みんなのために“がんばろう”という姿勢に日本全体で支援しなければならないと思いました。



台風12号の災害地域の視察をしました。山間部では、道が寸断されていたりで、水害の恐ろしさを見せつけられました。被災された皆さんの生活復旧のため、ライフラインが回復していない中、災害ボランティアセンター開設に向け作業をしました。開設した後、全国からボランティア活動に来られた方を受け入れ、各家庭へ派遣することができました。感心したのは、本部の新宮市社協のボランティアセンターが、災害にあつて市社協で寝泊まりしている方が中心になって運営していることでした。被災者も含めて市民協働で復旧に取り組んでいる姿が印象に残りました。



- | 平成24年 | 取り組み |
|-------|--------------------------------------------------------|
| 1月14日 | 2011防災フェスタinつるみ 参加
(クロスロードゲーム実施・段ボールベッド展示) |
| 2月15日 | 鶴見区社会福祉施設連絡会・地域ネットワーク委員会合同研修会
「防災ワークショップ～災害図上訓練～」開催 |
| 2月26日 | 茨田南連合 防災訓練 参加
(クロスロードゲーム実施・段ボールベッド展示) |
| 3月4日 | 緑連合 防災訓練 参加 |
| 3月11日 | 鶴見区役所主催 震災チャリティーコンサート及びシンポジウムに支援者として参加 |

鶴見区民センター大ホールにて、鶴見区社会福祉施設連絡会と鶴見区社会福祉協議会の共催で防災ワークショップを実施し、社会福祉施設から53人、各地域のネットワーク委員会から35人の参加がありました。大阪市危機管理室から「社会福祉施設の防災施策について」というテーマでご講演いただいた後、各地域ごとにグループに分かれ、普段あまり顔を合わせる機会のない社会福祉施設の職員と地域ネットワーク委員会のメンバーと一緒に図上訓練を行いました。最後に、グループで話し合った自分たちの地域の強みや弱みについて発表していただきました。日頃からの地域と施設のつながりが大切であることを確認し、研修会を終了しました。



被災地へ行かれるボランティアの支援

東日本大震災以来、鶴見区からもたくさんの方がボランティアとして被災地へと向かわれました。ボランティア保険の受付や、ボランティア支援を行っている団体の紹介等情報提供を行いました。

鶴見区に避難されてきた被災者への支援

また、鶴見区に避難されてきた被災者が少しでも地域で安心して暮らせるようにと情報提供や地域とのつながりづくり等の継続的な支援も行っています。

募金活動

募金箱に集められた義援金 **625,707円**
チャリティーコンサートで集められた義援金 **123,820円**